



2019年3月29日

各 位

会社名 株式会社 マルマエ
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一
(コード番号: 6264 東証第一部)
問合せ先 取締役 IR担当 藤山 敏久
(TEL. 0996-68-1140)

業績予想の修正及び配当予想の修正(減配)に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2018年10月10日の2018年8月期決算発表時に開示した2019年8月期(2018年9月1日~2019年8月31日)の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2019年8月期通期業績予想の修正(2018年9月1日~2019年8月31日)

(単位: 百万円)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	4,900	1,000	980	690	52.86
今回修正予想(B)	4,170	530	510	370	28.35
増減額(B-A)	△730	△470	△470	△320	
増減率(%)	△14.9	△47.0	△48.0	△46.4	
前期実績 (2018年8月期)	4,588	1,234	1,211	866	72.01

(2) 修正の理由

第2四半期売上高につきましては、予定していた太陽電池製造装置向けの受注が遅れたことを主因として143百万円減少いたしました。また、通期売上高につきましては、半導体分野において、当初想定以上にメモリ向け設備投資の停滞がありました。足元では改善傾向が出始めながらも不透明感が残る状況であることから、半導体分野で535百万円減額したことから、FPD分野につきましても設備投資計画の一部先送りの動きがあることから130百万円減額したことなどにより、全体で730百万円の減額に修正いたしました。

損益面につきましては、売上高の減少を主因とし減額する見通しのなか、可能な限り不急な投資の先送りや費用の圧縮を行っておりますが、昨年行った生産設備の増強と人材採用によって減価償却費や労務費等が増加していることなどから、営業利益は530百万円、経常利益は510百万円、当期純利益につきましては370百万円となる見通しです。

2. 配当予想の修正（減配）について

(1) 2019年8月期配当予想の修正

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 発 表 予 想		10 円 00 銭	20 円 00 銭
今 回 修 正 予 想		5 円 00 銭	15 円 00 銭
当 期 実 績	10 円 00 銭		
前 期 実 績 (2 0 1 8 年 8 月 期)	10 円 00 銭	10 円 00 銭	20 円 00 銭

(2) 配当予想修正の理由

当社は、株主への利益還元につきましては、重要な経営課題と認識しており、長期的な視野に立った投資の実施とともに、経営成績及び財務状況を勘案しつつ、配当による株主への利益還元を努める方針とし、中期事業計画の期間中において配当性向の目標を30%以上、最低配当額を年額1株当たり10円としております。

そのような方針下ではありますが、前項の2019年8月期の業績予想の下方修正に伴い、当期（2019年8月期）の期末配当予想を前回予想（2018年10月10日発表）の1株当たり10円から5円減配し、1株当たり5円とすることといたしました。これにより、中間配当金を含めた当期の年間配当金は1株当たり15円（うち中間配当金10円）とすることを予定しております。

なお、本件につきましては、2019年11月下旬に開催予定の第32期定時株主総会に付議する予定であります。

以 上

(注)本資料に記載されている当社の通期の業績予想は、本資料の日付時点において入手可能な情報による判断及び仮定を前提にしており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。